

2024年6月 発売予定

床置セパレート型ベルトレス方式 (ダイレクトドライブ方式)

Floor-standing Split Beltless (Direct Drive) Packaged Air Conditioner

高い省エネ性と 省工事・省メンテナンス性を実現

Achieving both improved energy efficiency and easier installation and maintenance.

省エネルギー法 2015年度基準値クリア※

グリーン購入法 2020年度判断基準値クリア※

※ダクト接続型8・10馬力相当において(対象製品28kW以下)

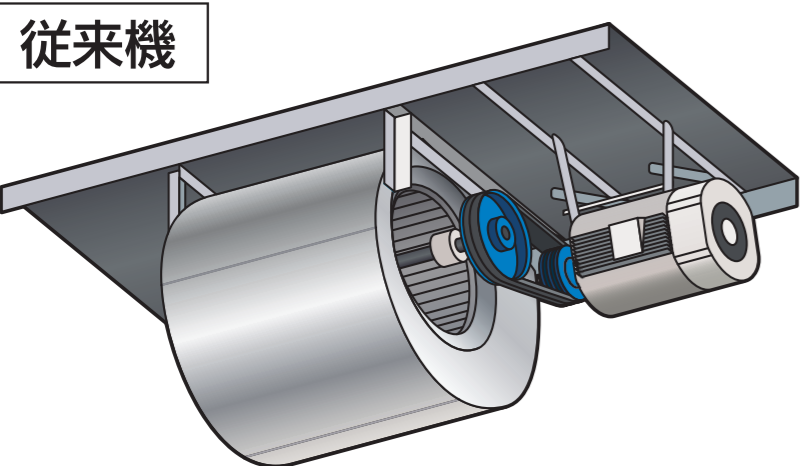
ラインアップ

容量・型名 相当馬力	224型 (8)	280型 (10)	450型 (16)	560型 (20)
冷暖兼用	●	●	●	●
年間冷房	●	●	●	●

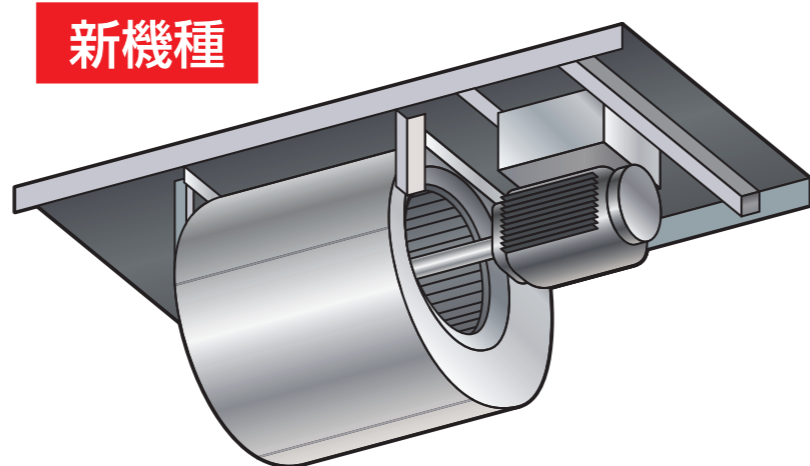


省工事・省メンテナンス

プーリー・ベルト方式



ベルトレス方式



ベルトレス方式のメリット

省工事

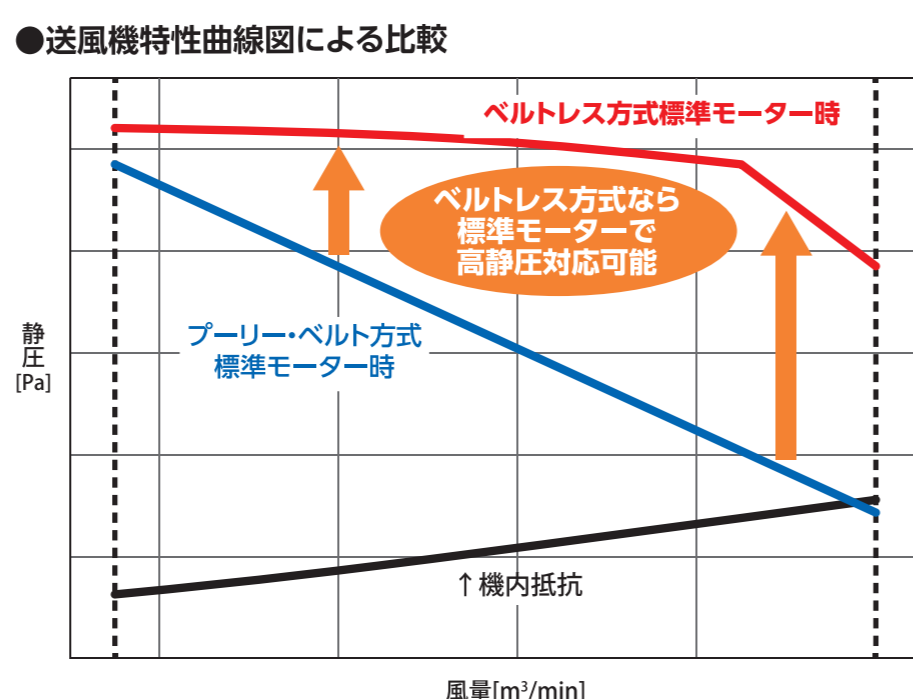
プーリー・ベルト調整が不要

省メンテナンス

プーリー・ベルトのメンテナンスおよび交換が不要

標準モーターで高静圧対応可能

従来機※1では高静圧対応時にモーターアップが必要でしたが、ベルトレス方式では標準搭載のモーターで高静圧対応が可能です。※2



※1. 設備用セパレート型「RP-APOCHVP1」

※2. 機外静圧や風量の範囲は機種によって異なります。詳細は送風機特性曲線図をご参照ください。

豊富なオプション

従来※1まで、特注対応にて本体に組込出荷していた各種ヒーターやスプレー式加湿器、背面吸込用高性能フィルター等をオプションとしてラインアップしました。また、吸い込み角ダクトフランジ(新鮮空気取り入れ口)および外部入出力信号取り出しキットも新たにオプションとしてラインアップしました。

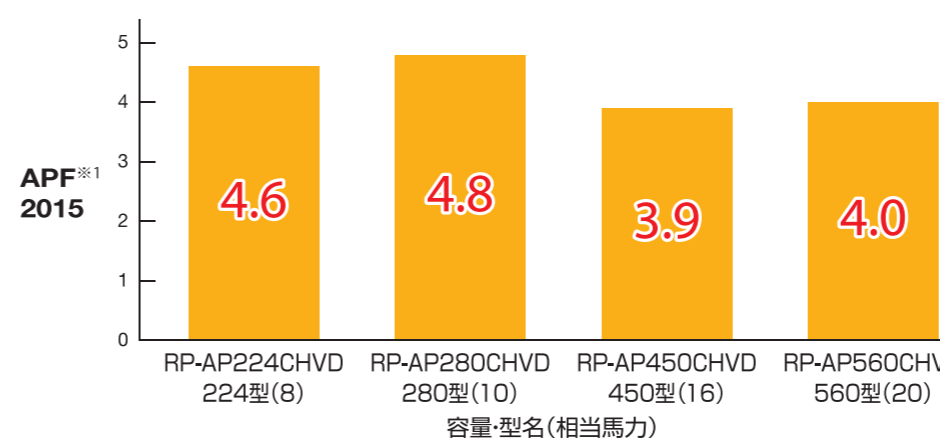
※1. 設備用セパレート型「RP-APOCSP1」

(注) 背面吸い込みフィルターボックスを使用する場合には別売の「遮へい板セット」が必要となります。

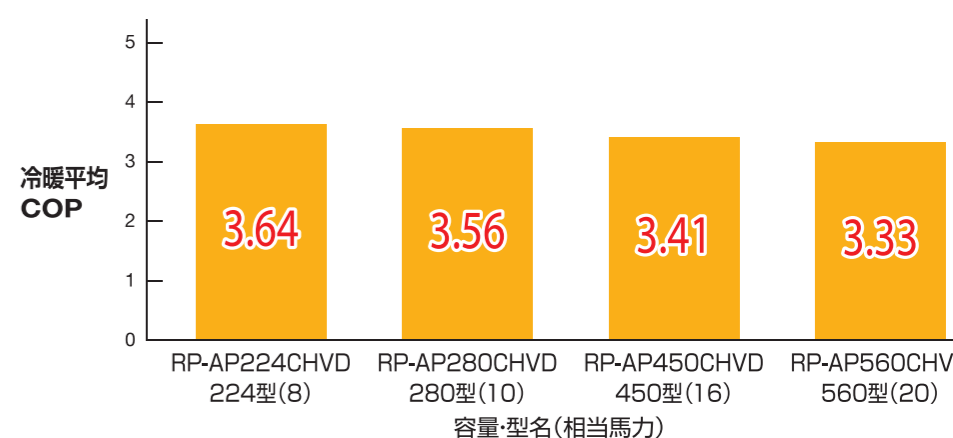
高い省エネ性(冷暖兼用機)

DCファンモーターの採用により、高いAPF2015※1と高COPを実現しました。

各容量のAPF2015※1



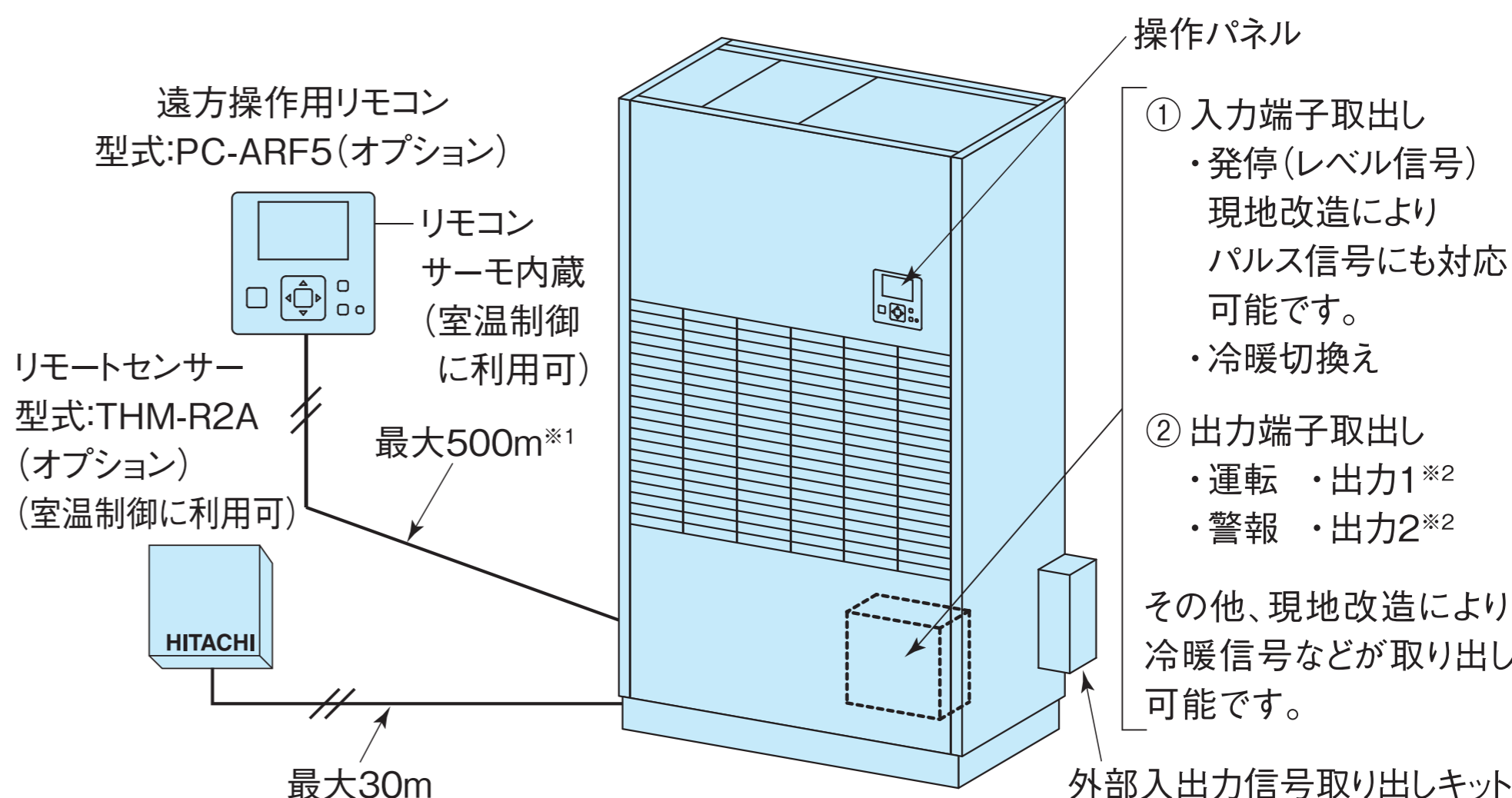
各容量の冷暖平均COP



※1. JIS B 8616:2015に基づく通年エネルギー消費効率。数値が大きいほど省エネ性能が高いことを示します。

外部入出力の標準対応範囲を拡大

- 新たに出力用端子を2つ標準装備。従来までは、現地にて補助リレーなどの準備が必要でしたが、端子取り出しも標準対応し、操作パネルから簡単に出力設定できます。
- オプションの「外部入出力信号取り出しキット」や「圧縮機容量制御アナログ入力接続キット」にてさらに拡張できます。



※1. 配線総延長が30mを超える場合は、ツイストペアケーブル(1P-0.75mm²)をご使用ください。

※2. 運転出力、警報出力、冷房出力、冷房サーモオン出力、暖房出力、暖房サーモオン出力、ファン運転出力から選択できます。